

委員各位

一般社団法人 溶接学会
軽構造接合加工研究委員会
委員長 及川初彦
JIW第3委員会
委員長 及川初彦
(公印省略)

開催通知

第111回軽構造接合加工研究委員会を下記の通り開催いたしますので、各位お繰合せの上、ご出席下さいますようにご案内申し上げます。なお、ご出欠は回答欄にご記入の上、e-mail(s_kogure@tt.rim.or.jp)にて、事務局に平成27年11月13日(金)までにお知らせ下さい。

記

1. 日時

平成27年11月24日(火) 10:30～17:00

2. 場所

(株)UACJ 名古屋製造所(愛知)

(案内図をご参照下さい) 住所:〒455-8670 愛知県名古屋市港区千年3丁目1番12号

※ 正門を入った正面の本館にお出でいただき、受付で溶接学会とお申し出ください。
受付で参加者名簿にてお名前を確認の後、階段で二階にお上がりください。
上がった正面が会場の第一会議室となります。

3. テーマ

継手構造のあり方と強度評価及び接合に関わる解析

4. 幹事会のお知らせ

昼食休憩時に幹事会を開催いたしますので、役員および幹事(または代理)の方はご参集下さいますようお願い申し上げます。

☆出席人数が一事業所2名を越えますときは、3人目から、資料費として1名につき2,000円を納入願います。なお、その場合は、あらかじめ返信メールにてお知らせ下さい。

☆近隣に食事処がございませんので、ご希望者にはお弁当を手配いたします。
委員会出席回答の際にあわせてお申し込み下さい。なお当日申込、キャンセルは不可です。
お弁当代:1,000円 当日おつりのないよう現金にてお支払い下さい。領収書を発行します。

第111回 軽構造接合加工研究委員会プログラム

－継手構造のあり方と強度評価及び接合に関わる解析－

1. 日 時：平成27年11月24日（火） 10:30～17:00
2. 場 所：（株）UACJ 名古屋製造所（愛知）
3. プログラム（都合により若干変更される場合がありますので、予めご了承をお願い申し上げます）

時 間	題 目	講 演 者
10:30 ～ 11:15	「適応制御を活用した抵抗スポット溶接技術の開発」 (MP-590-2015)	JFEスチール(株) ○澤西央海, 沖田泰明 松田広志, 池田倫正
	車体部材の剛性向上には抵抗スポット溶接の短ピッチ化が有効とされるが、分流によるナゲット径縮小の懸念がある。本報告では、電極間抵抗を用いた適応制御により軟鋼板および高張力鋼板の短ピッチ溶接を実施した。その結果、適応制御区間を最適分割することで、短ピッチ溶接におけるナゲット形成安定化が可能となることを明らかにした。	
11:15 ～ 12:00	「抵抗溶接作業環境における電磁界暴露の解析および EMF指令の動向について」 (MP-591-2015)	埼玉大学 ○山根 敏, 中野友加里
	近年、大電流により発生する磁界が人体への暴露が課題となっている。この暴露に関して自動車組み立てに関連する抵抗溶接作業における暴露状況の解析とEUでのEMF指令の動向について報告を行う。	
12:00～ 13:00	昼食および休憩（幹事会開催）	
13:00～ 13:15	表彰式および委員会（軽構造接合加工研究委員会・J1W委員会）議事	
13:15 ～ 14:30	（株）UACJ 名古屋製造所 見学 「工場説明」 「製版工場」 ※工場見学時は、写真撮影ならびに携帯電話の携行はできませんのでご了承下さい。	
14:30 ～ 15:15	「自動メッシュ分割を用いた自動き裂進展解析と き裂パラメータ計算手法」 (MP-592-2015)	東京理科大学 ○岡田 裕 諏訪東京理科大学 河合浩志
	有限要素法を用いたき裂進展解析を行うためには、き裂入り有限要素法解析モデルの自動生成が必須である。四面体有限要素の使用が必要となるが、四面体有限要素だけを用いた場合、応力拡大係数やJ積分など、き裂パラメータの精度の良い計算手法が確立されていなかった。本報告では、四面体有限要素の使用に好適なき裂パラメータ計算手法とそれを用いたき裂進展解析について紹介する。	
15:15～ 15:30	休 憩	
15:30 ～ 16:15	「フェーズドアレイ超音波探傷技術を活用した電縫鋼管 溶接部探傷装置の開発」 (MP-593-2015)	JFEスチール(株) ○松井 穰, 飯塚幸理
	電縫鋼管溶接部の微小酸化物による低温靱性への影響をオンラインで全長全断面を評価するために、フェーズドアレイを応用した点集束ビームタンデム法と高精度シームトラッキング技術を組み合わせた新しい探傷装置を開発した。	
16:15 ～ 17:00	「Al合金と樹脂・CFRPの摩擦重ね接合性に及ぼす 材料因子の影響」 (MP-594-2015)	大阪大学 ○永塚公彬, 中田一博 東レ(株) 土谷敦岐
	摩擦重ね接合により種々のAl合金と樹脂およびCFRPとの直接異材接合を行った。これらはAl合金の酸化皮膜を介して接合されCFRTPが母材破断を呈する強固な継手が得られた。	

※○:講演者

5.案内図



地下鉄：金山 ⇒ 港区役所 徒歩10分

バス：金山 ⇒ 労災病院前 徒歩3分

タクシー：金山から約15-20分 UACJ 正門とお伝えください (旧住軽金でないと通じない運転手もいます)

金山駅概略

バス停8番のりば



地下鉄 名港線 名古屋港行き
港区役所(金山駅から4駅 約10分)下車
徒歩約10分

名古屋市営バス

金山25番系統 野跡駅行き (金山8番のりば)
労災病院前(約25-35分)下車
徒歩約3分

UACJ本館までの道順



名古屋市営地下鉄 名港線 名古屋港行き
港区役所下車 ①出口から徒歩約10分

名古屋市営バス 金山25番系統 野跡駅行き
労災病院前下車 徒歩約3分